



## ALSOプロバイダーコース

### ~名古屋市立大学病院~

Advanced Life Support in Obstetrics(ALSO)とは、医師やその他の医療プロバイダーが、周産期救急に効果的に対処できる知識や能力を発展・維持するための教育コースである。1991年にACLSとATLSに基づいて、ウィスコンシン州の一般診療医師二人がALSOを考案した。1993年にコース権利はAmerican Academy of Family Physicians (AAFP-米国家家庭医学会)によって認可され、現在全米では多くの分娩施設において、分娩に関わる医療プロバイダーがALSOの受講を義務づけられている。またALSOコースは世界的に普及活動が行われており、現在までに、63カ国、16万人以上がALSOコースを完了した。

プロバイダーコースは二日間で行われる。コースの内容は、レクチャー、症例検討、実地訓練のためのマネキンを使用したワークショップである。筆記試験とマネキンによる実技試験(メガデリバリー)がコースに含まれている。ALSOは分娩室における産科の救急的対処や医療安全を強調している。必須学習内容はマタニティケアにおける安全性、難産、妊娠初期の合併症、妊娠の内科的合併症、早産と前期破水、妊娠後期の性器出血と、症例検討を含む分娩中の胎児監視、妊娠の内科的合併症、そして(以下少人数グループによる実技トレーニングを含む)肩甲難産、補助経膈分娩、骨盤位分娩、分娩後大出血、妊婦の心肺停止である。またコースによっては、オプション・ワークショップとして会陰縫合、超音波検査、出産危機への対処などが追加される。**プロバイダーコースを受講し試験に合格した場合受講者はAAFPの認定する5年間有効の認証を受けることができる。**また、プロバイダーコースの講師になることを希望する場合、一日間のインストラクターコースを受講しなければならない。

日本では2008年11月に金沢で日本初のプロバイダーコースが開催されて以来、全国35の都道府県でコースが開催され、コース修了者は5,000名を超えた(2015年12月31日現在)。参加者は産婦人科医、助産師だけでなく、プライマリケア医、救急医、麻酔科医、小児科医や他科医師、研修医、そして医学生などであり、現在あるいは近未来の日本の周産期医療体制において、分娩や産科救急に関わる可能性のあるすべての医療人が参加している。産科救急医療は、産婦人科医だけで維持し続けることが難しい状況になりつつあることは周知の事実である。日本全国のすべての地域で産科医療を維持するには、**産科医療に関わりたいという志を持った人たちが**教育を受けられる場所を多く提供し、最低限必要な医療チーム体制をあらゆる医療圏に確保する必要がある。まさにその足がかりとなるトレーニングコースがALSOである。

ALSO プロバイダーコース in 名古屋市立大学

主 催：名古屋市立大学、NPO法人 周生期医療支援機構（OPPIC）

場 所：名古屋市立大学 シミュレーションセンター（名古屋市瑞穂区）

日 時：平成 28 年 10 月 9 日（日）、10 月 10 日（月・祝）

定 員：20名

参加費：35,000円 ※支払方法は受講可否とあわせて通知します。

※ 同施設内のグループ参加（特に医師・助産師のペア）を優先します。

申込方法：件名に「ALSO受講」と記載し、必要事項を記入して下記アドレスへお申込み  
ください。なお、記入事項不備の場合は申込を受理できません。

お申込みから3日以内に、確認メールをお送りします。確認メールが届かない  
場合は、お手数ですがお問い合わせくださいませ。

参加申込み必要事項：

- ① 名前
- ② ふりがな
- ③ 名前ローマ字表記（例：おるそう 太郎 Taro Also）
- ④ 所属病院
- ⑤ 診療科
- ⑥ 役職
- ⑦ 職業（初期研修医の方は初期研修医、後期研修医の方は専攻を記入ください）
- ⑧ 卒業年度（西暦）
- ⑨ 住所（郵便番号も記入ください）
- ⑩ 電話番号（携帯電話：当日連絡がつくもの）
- ⑪ E-mailアドレス（携帯電話メールアドレスは不可）

申込み先：

[E-mail] [jimu@also-japan.com](mailto:jimu@also-japan.com) [FAX] 0767-52-3208

締め切り：平成28年7月31日（日）

【問い合わせ先】

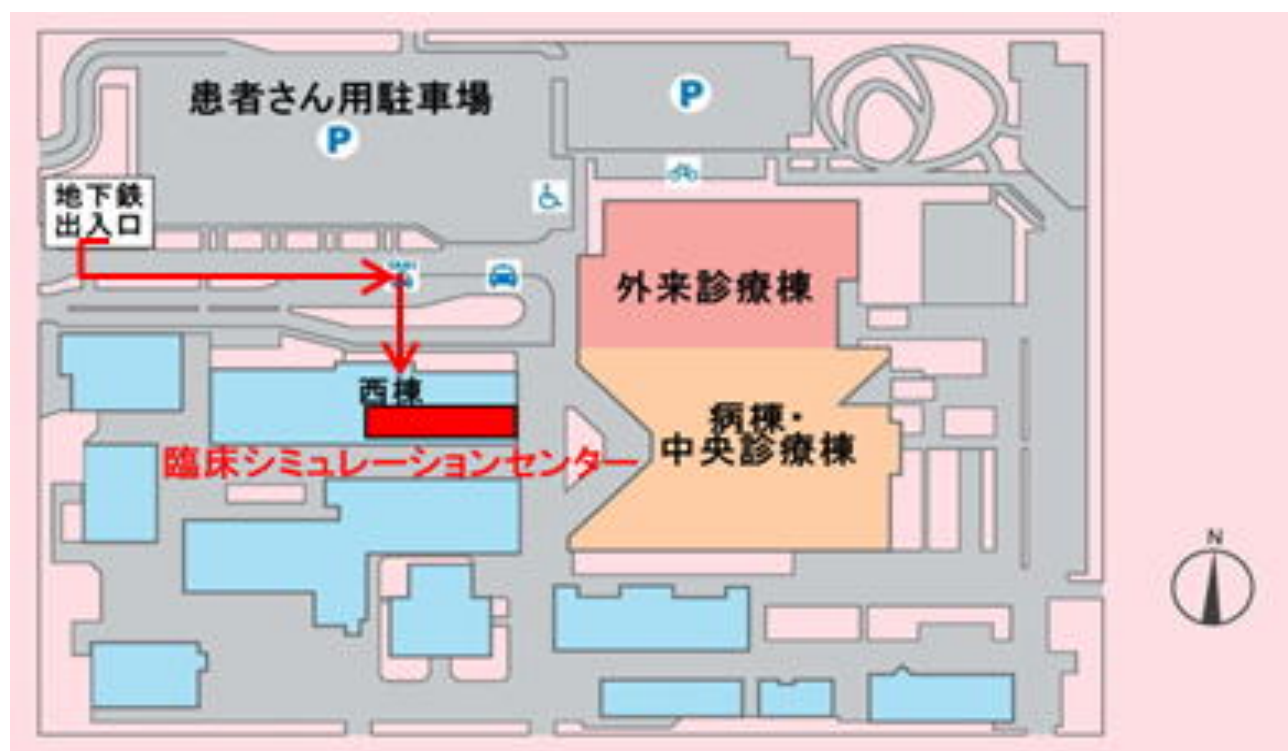
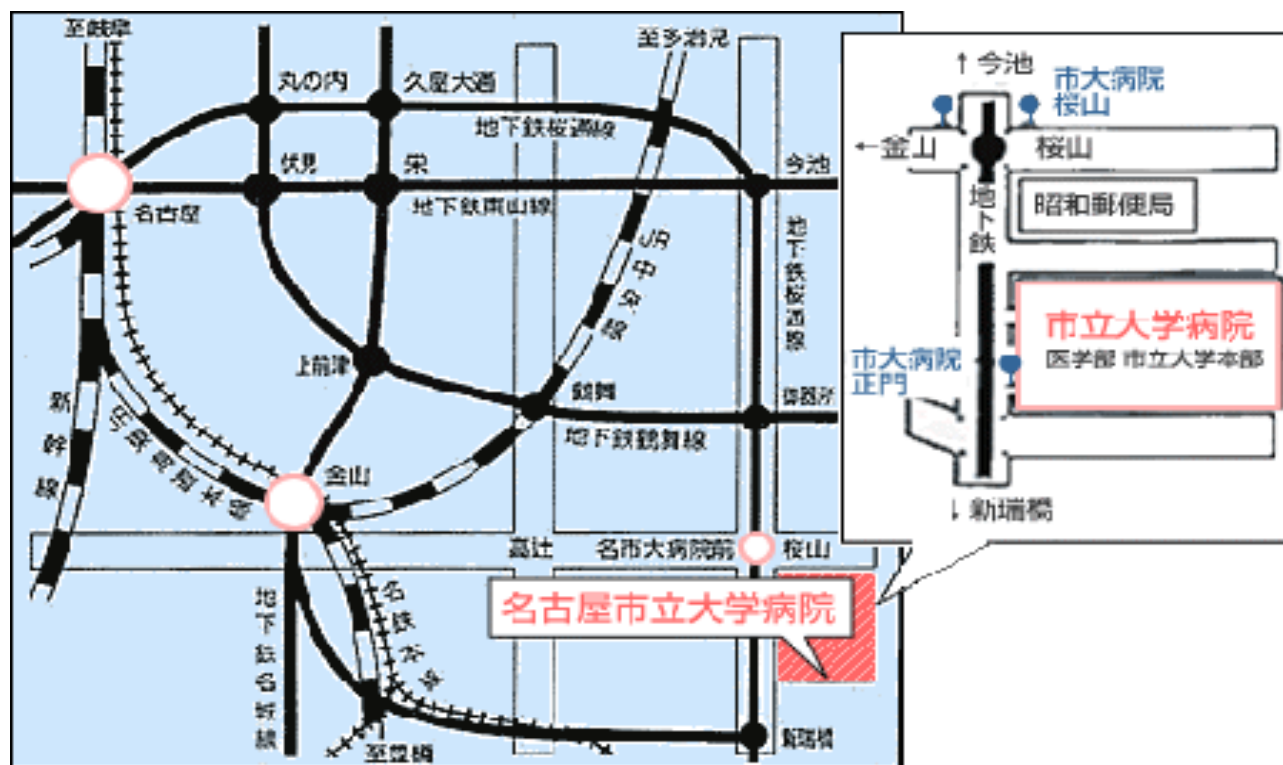
特定非営利活動法人 周生期医療支援機構

ALSO-Japan事務局

E-mail：[jimu@also-japan.com](mailto:jimu@also-japan.com)

## 2016 ALSOプロバイダーコース in 名古屋市立大学 コーススケジュール

2016 ALSO-JAPAN PROVIDER COURSE in Nagoya DAY 1
10月9日(日)
8:00 AM - 8:30 AM 受付
8:30-8:50 AM オープニング & プレテスト
8:50 AM - 9:50 AM (60分) L: Safety in Maternity Care 妊婦ケアにおける安全性(全体で6グループに分かれて)
10:00 AM - 11:45 AM (1時間45分) E: Intrapartum Fetal Surveillance 分娩時胎児監視と症例(全体で6グループに分かれて)
11:45 AM - 0:40 PM (55分) ランチ (0:00 PM - 0:30 PM ランチオンレクチャー) F: Labor Dystocia 難産(全体)
0:40 PM - 2:00 PM (1時間20分) H: Assisted Vaginal Delivery 補助経膣分娩(3部屋に分かれて)
2:10 PM - 3:20 PM (1時間10分) I: Shoulder Dystocia 肩甲難産(3部屋に分かれて)
3:30 PM - 5:00 PM (1時間30分) J: Post Partum Hemorrhage 分娩後大出血(3部屋に分かれて)
5:10 PM - 5:40 PM (30分) C: Vaginal Bleeding in Late Pregnancy 妊娠後期の性器出血(3部屋に分かれて)
5:50 PM - 6:40 PM (50分) K: Maternal Resuscitation 妊婦の蘇生(3部屋に分かれて)
2016 ALSO-JAPAN PROVIDER COURSE in Nagoya DAY2
10月10日(月)
8:30 AM - 9:30 AM G: Malpresentations/Malposition プレゼンテーション異常・ポジション異常(3部屋に分かれて)
9:40 AM - 10:10 AM A: First Trimester Complications 妊娠初期の合併症(3部屋に分かれて)
10:20 AM - 11:50 AM B: Medical Complications & OB Cases 内科的合併症と症例(全体で6グループに分かれて)
11:50 AM - 0:45 PM ランチ&ランチオンレクチャー (0:00 PM - 0:30 PM) D: Preterm Labor and PROM 早産と前期破水(全体)
0:45PM - 1:00PM 全員写真撮影
1:00 PM - 1:30 PM 試験準備
1:30 PM - 4:00 PM M: Vaginal Delivery & Written Examination 実技試験, 筆記試験



## 交通アクセス

### 地下鉄

★名古屋駅(地下鉄桜通線名古屋駅)

野並行き→(約 16 分)→桜山駅(市立大学病院)下車 3 番出口

### 市バス

★栄バスターミナル(オアシス 21 のりば)

【4 番のりば】

栄 26 号系統 「博物館」行 →(約 25 分)→「市立大学病院」下車

★金山市営バスターミナル

【7 番のりば】

金山 11 号系統 「池下」行→(約 15 分)→「桜山」下車

金山 16 号系統 「瑞穂運動場東」行→(約 15 分)→「桜山」下車

金山 12 号系統 「妙見町」または「金山」行→(約 15 分)→「市立大学病院」  
下車

【8 番のりば】

金山 14 号系統 「瑞穂運動場東」行→(約 15 分)→「市立大学病院」下車

・尚、最新の地下鉄・市バスの時刻表については、名古屋市交通局ホームページ  
(URL : <http://www.kotsu.city.nagoya.jp/>)をご利用ください。